

# 8月 修立公民館だより

[第322号]

令和7年8月1日

修立地区公民館

TEL 26-5914

FAX 26-5918

http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/shuritsu-1  
mail:cc-shuritsu@it.city.tottori.tottori.jp



(HP)

★8月の健康相談はありません  
主催 健康づくり推進委員会

ひだまりコーナー その39

## 8月の公民館事業

### <子どもと大人の将棋教室>

日時 8月9日(土)  
9:30~11:00  
場所 修立地区公民館



### <食生活料理教室(食育推進委員会共催)>

日時 8月21日(木)  
10:00~12:30  
場所 修立地区公民館  
※詳しくは回覧をご覧ください。



### <人権講演会(地区人推協共催)>

日時 8月23日(土)  
13:30~15:00  
講師 河本直さん(一般社団法人Lazo(らそ)代表理事)  
場所 修立地区公民館  
※詳しくは回覧をご覧ください。

### ~お知らせ~

8月の<修立シアター>・<e スポーツ教室>はお休みさせていただきます。  
【9月の予定】

### <e スポーツ教室>

日時 9月9日(火)

### <修立シアター>

日時 <夜の部>9月10日(水)

日時 <昼の部>9月11日(木)

※詳しくは、回覧をご覧ください。  
ご参加お待ちしております。

### ~公民館奉仕作業のお礼~

7月12日(土)早朝より各町内会、各種団体の皆様に公民館の除草作業、調理室の清掃を行っていただきました。おかげさまで大変きれいになりました。

ありがとうございました。  
(まちづくり協議会)



\*1

### 修立の山(源太夫山)

館長 豊福 聡



先日、左の写真をネットで見つけて、チョット驚きました。この写真の下の部分には、次のような説明書きがあるのです。

#### 大正五年八月夏期早晩登山体操(於源太夫山) 鳥取市修立尋常小学校

おそらく、夏休みの早朝、修立小の全校児童(先生児童含め176人写る)が源太夫山登山をした時に撮影されたのでしょう。大正当時の

学校行事を知るうえで貴重な資料であるだけでなく、当時まだ珍しい写真を山の中腹の斜面を利用して全校児童が入るように工夫して写していることに頭が下がります。源太夫山(標高189m)という、手ごろな山があったからこそこの資料です。

ところで、今号のネタはこの「源太夫山」です。(実は「源太夫山」は稲葉山校区にあるため「修立の山」には入らないのですが、この写真をきっかけに修立の山として紹介します。ご了承ください。)以下、この山にまつわる話を、クイズ形式でお届けします。

#### 問1:「源太夫山」の読み方について

そもそも「源太夫」は、「げんだゆう」と読む人の名前です。全国の「源太夫」が付く地名(源太夫山:糸魚川市、源太夫滝:豊岡市)は全て「げんだゆう」と読みます。しかし、修立のこの山の読み方は、全国唯一「げんだいやま」なのです。

#### 問2:山の名前に「源太夫」(げんだゆう)が付いている理由について

「源太夫」という名前が付いている理由は、白井源太夫という鳥取藩士に関係があるからだそうです。以下、そのいわれについて「新鳥取百景 郷土シリーズ38」から引用します。

その山の背に旅人が目印にしたという松の巨木があった。天和の頃(1680~1683)、白井源太夫なる藩士があり剣をよくし、尺八の名手でもあった。彼はこの松の根本に座し、尺八の音を 嬌 嬌 と吹き続けたという。皓皓たる白刃の如き上弦の月を戴き、古松の元から流れる竹管の調べに町方の人たちは深い愁思に浸ったことだろう。以後、この老松を源太夫松、この山を源太夫山と呼ぶようになった。\*2

白井源太夫という方を調べてみると、相当凄い人だということが分かりました

名を正林といった源太夫は、雖井蛙流の真髓を後世に伝えた。温厚で争いを好まず、雖井蛙流のほか安心流の居合、一学流の棒術を極めて門人を指導した。\*3

さらに雖井蛙流\*4を調べてみると、現在も鳥取市指定無形文化財となっているようです。どおりで山の名前に人名が入っているわけです。

地名には、その一つ一つにいわれがあり、関わった人の物語があり、そして先人の思いや願いが込められています。今後も機会を見つけてお届けしたいと思います。

\*1 鳥取県立博物館 とっとりデジタルコレクション より転載。  
\*2 「新鳥取百景 郷土シリーズ38」2002年 鳥取市社会教育事業団発行 より引用  
\*3 とっとり市報 2003年 「鳥取ゆかりの剣豪たち」より引用  
\*4 雖井蛙流(せいありゆう)は、日本の剣術の流派。江戸時代の剣客深尾角馬が創始した。鳥取藩で伝承され、現在は鳥取市指定無形文化財。(ウィキペディアより引用)

日	曜日	行事	グループ・サークル
1	金	真夏の冒険(2日目)	山の手コーラス 民踊はまなす 遊布々
2	土	事務室閉室	アミーゴ
3	日		
4	月	文化祭実行委員会	双葉会
5	火	自治連定例会	
6	水		医療生協 双葉会 粟谷会 朗唱の会
7	木	修老連定例会 民児協定例会	おたべ食堂(1班) 双葉会 英会話
8	金		山の手コーラス 民踊はまなす
9	土	子どもと大人の将棋教室	アミーゴ
10	日		修立書道
11	月	山の日	
12	火		
13	水		
14	木		
15	金	事務室閉室	
16	土		
17	日		
18	月		双葉会 ヘルマンハーブ
19	火	エコクラブ	
20	水		双葉会 粟谷会 朗唱の会
21	木	食生活料理教室(食育推進委員会共催)	英会話 双葉会
22	金		山の手コーラス 民踊はまなす 遊布々
23	土	人権講演会	アミーゴ
24	日		修立書道 すずらん
25	月		3B体操 双葉会
26	火		
27	水		双葉会 粟谷会 朗唱の会 田中様
28	木		おたべ食堂(2班) 英会話 双葉会 切り絵
29	金		山の手コーラス 民踊はまなす
30	土	事務室閉室	アミーゴ
31	日		

※日程は変更になる事があります。ご了承ください。

裏面もご覧ください

# 公民館事業の様子



## 7月3日(木) 陶芸教室

「陶工房 根-ne(ネネ)」の西根絵里子さんをお招きして、陶芸教室を開きました。オリジナルのマイ茶碗、カップ、お皿などを製作し、陶芸の楽しさを味わいました。



どんなのを作ろう？  
迷うな～

出来上がりが  
楽しみ♡

沢山のご参加をお  
待ちしています。

## 「修立地区敬老会」開催のご案内



日時：9月15日(月)  
第1部 10時～11時30分 第2部 12時～13時30分  
場所：白兔会館  
\* 今年度は、参加者全員にお弁当・飲み物付きの第2部(午後)の時間を設けます。詳細は後日配布するチラシをご覧ください。



## 修立地区文化祭

10/25(土)～26(日)



今年のテーマは、尾崎放哉氏の生誕140周年と地域の防災をかけたテーマで、定番の展示作品展をはじめ、「フォト・俳句コンテスト」や書道パフォーマンス、防災イベントなど多彩で楽しく盛り上がる文化祭を企画します。どうぞご期待ください。詳細は後日配布するチラシをご覧ください。

## ワクワクひがし職場体験記

7月1日(火)～4日(金)の4日間、東中2年生2名が職場体験に来てくれました!

### 1日目の職場体験

- ① 館内に掃除機かけ
  - ② 花の水やり
  - ③ 外の掃除
  - ④ 電話対応
  - ⑤ 利用予定の記入
  - ⑥ 大正琴サークルの体験
- 「毎日やる仕事を覚えることを頑張りました。」



### 2日目の職場体験

- ① 朝の掃除
  - ② 花の水やり
  - ③ パソコンを使って文書入力
  - ④ 利用予定の記入
- 「だんだん仕事が覚えられてきて嬉しかったです。」

大正琴サークル  
体験

### 3日目の職場体験

- ① 陶芸教室を体験
  - ② 花の水やり
  - ③ 電話対応
  - ④ 利用予定記入
- 「臨機応変に対応するのが難しかったです。貴重な体験でした。」



### 4日目の職場体験

- ① 修立小学校で垂れ幕の印刷体験
- ② 利用予定の記入
- ③ 花の水やり
- ④ ピザ作り
- ⑤ 職員さんと会食
- ⑥ バケツ田んぼの観察記録作り

おいしいピザ  
を作りました

「私たちがこの「ワクワクひがし」で一番学んだことは、指示を絶対に忘れないためにはメモを取るのが良いという事です。それから、仕事は大変でつかれるときもあるけど、人の役に立っているんだと思うと楽しく感じる事です。」

お忙しい中、4日間ありがとうございました。この「ワクワクひがし」で学んだことを普通の生活に活かしていこうと思います。本当にありがとうございました。

(東中2年 齊尾・日下)

## お知らせ

鳥取市立中央図書館の移動図書館の巡回がありました。ロビー本棚に小説から実用書まで全120冊の本が並べられています。本を貸りられる方は、遠慮なくお声かけください。貸出カードをお渡しします。次回巡回は、9月19日(金)です。本のリクエストがある方は、公民館に連絡ください。

## ～公民館事務室閉室のお知らせ～

お盆の期間8月13日(水)～17日(日)事務室は閉室します。ただし、公民館・体育館は使用できますので、ご利用の方は12日(火)17時までに鍵を取りに来てください。皆様には大変ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願い致します。

